

瑞穂っ子だより

瑞穂小学校新聞 第4号

平成27年7月17日(金)

～ かしこく やさしく たくましく ～

いよいよ子どもたちにとって待ちに待った夏休みが始まります。

1学期を振り返ると、学校内外でたくさんの行事が毎週のように行われ、そのたびに地域の指導者の方々や保護者の方々に多くのご支援をいただきました。子どもたちも支えてくださった皆さんの声援に応え、多くの輝かしい成績を残すことができました。

一人一人を見ますと、努力が実り栄光を手にしたお子さんもいました。また、残念ながら涙をのむ結果になったお子さんもいました。でも、今ある結果をしっかりと受け止め、次につなげていくことが心も体も大きく成長させる大切な道しるべであることを子どもたちと共に確かめ合って、2学期へとつなげていきたいと考えています。

6月27日(土) 夢プロジェクト ～未来へつなぐメッセージ～

当日は雨と強風に見舞われ、天候はあまり芳しくありませんでしたが、コスモアイル羽咋に石川県全体からお客様が来られ、日本青年会議所石川支部のコンファレンス(協議会)が行われました。

大会のオープニングで、4年前の東日本大震災の被災地を応援する歌「未来へつなぐメッセージ」を瑞穂小学校の5、6年生が合唱しました。

学校で何度も練習を重ね、コスモアイルの舞台に立った子どもたちでした。後日、お聞きした話ですが、会場で歌声を聞いた方の中には涙ぐんでおられた方も何人もいらしたということでした。自分たちが努力してきたことが人の心をうつという貴重な経験をさせていただきました。

お忙しい中、子どもたちの送迎にご協力いただいたご家族の皆さま、会場で応援してくださった皆さまに深く感謝申し上げます。



六月二十七日コスモアイルで「未来へつなぐメッセージ」を歌ってきました。一番伝えたかった「未来へのミュージック 七色のイメーシ 描いていこう ぼくらの世界を 未来へつなぐメッセージ」を歌う時は苦手な高音があったので音がずれたり声が小さくならないようにして歌いました。

最初にスクリーンに震災の映像が流れたので震災の恐ろしさがわかったし、最後の大希さんの言葉にあったように、小学一、二年の時に起こったことなので忘れないように一つの出来事として三月十一日について考えたいです。今回の合唱がホールの方々だけでなく、震災にあわれた方々にも届いてほしいです。

(六年 駒井 李帆)

7月 5日（日） 石川県小学生陸上競技大会

例年より1週間早い開催となった大会でしたが、瑞穂小学校からは14人の選手が羽咋市の代表として出場しました。環境の整った西部緑地公園陸上競技場で思い切り力を発揮し、自己の記録を更新した選手が何人もいました。結果は「栄光の記録」をご覧ください。

7月10日（金） 県民一斉 防災訓練 シェイクアウト石川

瑞穂小学校では、今年も石川全県で一斉に実施する防災訓練に参加しました。大地震が発生したという想定で、その時と場に応じて、自分で自分の命を守る意識を高め、「逃げる・かくれる・じっとする」の初期行動を行う訓練です。当日、1年生はプールで授業をしていましたが、先生の指示に従い、その場に応じた行動をスムーズにとることができました。また、その他の学年も落ち着いて行動することができていました。



7月14日（火） 地区子ども会・ラジオ体操講習会

夏休みの生活が有意義なものとなるよう、この日は、全校でラジオ体操第2の練習を行いました。そのあと、各地区に分かれ、子ども会会長さんの進行のもと、各地区で行うお楽しみ会の予定や、ラジオ体操の進め方などの説明を聞きました。その後、地区で安全に気をつけなければならない場所を自分たちで出し合い、気をつけるように話し合っていました。最後に、会長さんが合い言葉「A・K・B」を紹介し、楽しい夏休みになるよう呼びかけていました。

夏休みの合い言葉 「A・K・B」を忘れずに

安全・健康・バテない夏休みにしよう！！



<栄光の記録>

石川県小学生陸上競技大会

・ 共通女子4×100リレー 第3位 59秒72

瑞穂AC (松榮唯乃 吉田眞子 堀田 桜 東野 姫花)

・ ボール投げ 第2位 50M51 崎田 楓月